

仁柿住民協議会だより

25年10月号

発行責任者
加藤 英郎

二十五年度

新体制・事業など承認 住民協議会総会

五月十一日(土)、旧仁柿小学校にて委員五七名の出席のもと、住民協議会総会を開催しました。

冒頭、小山会長から「皆さんの協力により6年目を迎えた。昨年度は、獣害対策の一環として、サルへの送信機取り付けや折による捕獲などを実施した。「古坂」の修復・整備に関し、国土交通省から表彰を受けた。今後もよろしく願います。」と挨拶。

前年度事業報告・会計報告の後、

二五年度からの新体制及び二五年度に予定している防災事業や伊勢本街道の修復事業、イベント等の実施計画と、総額約一四〇万円の事業予算が提案され承認されました。

新体制は、

- 会長 加藤 英郎
- 副会長 小山 利郎
- 書記 水本 安雄
- 会計 中谷 敏正
- 監査 堀川 幸生
- 樋口 誠

環境福祉部会部会長 水本 秀之

副部会長 中尾 義寿

教育文化部会長 青木 利晃

副部会長 小椋 善幸

防災部会長 辻 悟

副部会長 齋藤 隆宏

農林部会長 樋口 英男

副部会長 水本 和雄

のみなさまです。

本年度か

らは、五カ年

計画を策定

する「ふるさ

と計画部会」を新たに創設、部会長に久世峰和、副部会長に小津和仁を選出しました。

(敬称略)



役員会などの概要

◇六月二三日、旧仁柿小学校で役員会を開催し、当面の活動「鮎つかみ大会」「出遭い創出事業への協力」について検討。

「鮎つかみ大会」は、七月二八日

(日)に開催、

「出遭い創出事業への協力」は、八月

二四日(土)鮎つかみ体験を提供

することで決定。

◇八月二五日、旧仁柿小学校で役員会を開催し、「五カ年計画」の当面の進め方や「防災訓練」の日程等について検討。

「五カ年計画」は、二六年七月を目処に作成する。部会は幅広い方の参画を得て進め、二七年度の総会で承認することを目指す。

「防災訓練」は、一二月実施を決定。詳細は後日広報する。

◇九月二九日、旧仁柿小学校で五カ年計画策定の「ふるさと計画部会」を開催。

委員九名とアドバイザー(市職員、社協職員)三名と意見交換を実施。伊勢本街道や各種出張サービスの実態、交通手段などについて多くの意見をいただき、一二月に第二回を開催することで閉会しました。

実施事業の概要

◇五月二六日 古坂街道(伊勢本街道の一部)の修復作業

十六名参加。

◇ラジオ体操とごみ拾い

旧仁柿小学校で開催、三五名参加

◇七月二八日 鮎つかみ大会

八六名の参加を得て、伊勢本街道

脇(加藤武司様宅下)で開催。

◇八月二四日 「出遭い創出事業」への

協力。鮎の掴み取りの体験。

お知らせ

「鮎つかみ大会」と同じ場所で開催
男性二十名女性十九名参加

仁柿住民協議会防災訓練

恒例となっております防災訓練を次の日程および内容で開催いたします。

みなさま お誘いあわせのうえ、ぜひご参加ください。

◇開催日時

十一月二四日(日)八時四五分から

◇開催場所

旧仁柿小学校

◇訓練内容

応急手当法(三角巾の使い方等)
消火栓、消火器の取り扱い方
救護所設置 等

※詳細は改めてお知らせします。

